

企画展

明石の木造船



▲東貝(部分)



▲明石新浜の風景(金井清氏提供)

2022年

6月2日(木)~6月26日(日)

9:30~18:30(入館は18:00まで) 休館日/月曜日

〈観覧料〉●大人 200円 ●大学・高校生 150円 ●中学生以下 無料

※20名以上の団体は2割引

※65歳以上の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳提示の方

(スマートフォンアプリによる提示も含む、介護が必要な場合は介護者も)は半額

※シニアいきいきパスポート提示で無料



▲焼玉エンジン模型



▲御厨神社弁財船模型

【主催】明石市立文化博物館 【協力】神戸大学海事博物館、生船研究会

明石市立文化博物館

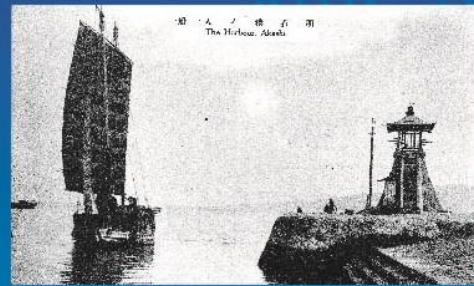
明石市上ノ丸2丁目13番1号 TEL(078) 918-5400 FAX(078)918-5409

企画展 明石の木造船

海に面した明石では、古くから木造船をつかった漁や運搬が盛んでした。

特に、明治時代に中部幾次郎(1866~1946、林兼商店創業者)によって改良された活魚運搬船は「明石型生船」とよばれ、西日本に広く普及していました。

展示では、こうした生船の関連資料をはじめ、遺跡から出土した古墳時代の丸木舟から昭和40年代まで造られていた漁船に至るまで、その部材や模型、写真等を通して、明石における木造船の歴史を辿ります。



絵がき「明石港ノ入船」



丸木船を転用した木棺(東仲ノ町遺跡 古墳時代)

関連イベント

「明石型生船ゆかりの地 見学ツアー」*要申込み

焼玉エンジンを動かす様子の見学や明石型生船にゆかりのある地を歩いてまわります。

日時/6月11日(土) 10時00分~(2時間程度)

集合/岩屋神社前

定員/20名

講師/金井 清氏(生船研究会)

締切/5月27日(金)

※午前のツアー解散後、14時より希望者を対象に文化博物館にて企画展の解説を行います。(要観覧券)



明石海峡を航行する明石型生船(金井 清氏提供)

講演会「海峡が育んだ木造船文化」*要申込み(要観覧券)

日時/6月19日(日) 13時30分~(1時間半程度)

場所/当館2階大会議室

定員/40名

講師/出口 晶子氏(甲南大学教授)

締切/6月8日(水)



角田 進「出買船模型」

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定を変更する場合があります。

※事前申し込みが必要です。往復はがきに「イベント名、参加者全員の氏名、代表者の郵便番号・住所・電話番号、参加人数(1組4名まで)」を明記し、当館まで。

※講演会、明石型生船ゆかりの地見学ツアーでは手話通訳者・要約筆記者の派遣が可能です。手話通訳・要約筆記希望の方は、往復はがきに【手話通訳希望】【要約筆記希望】と明記してください。また、見学ツアー申し込みの方で午後の展示解説にも参加される場合は【展示解説参加】も、あわせて明記してください。

※往復はがき1通につき1つのイベントのみ有効、応募者多数の場合は抽選。

(ご記入いただいた個人情報は、当該イベントへの当選・落選通知に使用するほか、新型コロナウイルス陽性者が発生した場合に、保健所等への公的機関へ提供する場合があります。)



交通アクセス

- 電車利用の場合/JR・山陽電鉄「明石」駅下車、北へ徒歩5分
- お車利用の場合/第二神明「大蔵谷」出口より南西へ10分
第二神明「伊川谷」出口(東行きのみ)より南へ10分

有料駐車場(32台)

- 1時間につき100円、1時間未満の端数は1時間とします。
- ※駐車台数が限られるため、公共交通機関、または近隣の有料駐車場(地図参照)をご利用ください。
- ※マイクロバスなどのご来館は、事前にお問い合わせください。



当館HP

明石市立文化博物館

(指定管理者:小学館集英社プロダクション・鹿島建物共同事業体)
〒673-0846 明石市上ノ丸2丁目13番1号 TEL(078)918-5400 FAX(078)918-5409
URL: <http://www.akashibunpaku.com>